



公共施設の安全性と 総合管理計画を問う

誠心会 ● 上野 顕介 議員

公共施設の※PCB対応は

問 法律で禁止されるほどの毒性があることで知られているPCBですが、昨年にも東京の小学校や北海道の公共施設での漏洩事故がありました。湖南市の公共施設でもPCBを使用した電気機器などが残置されていないか、再調査をして法定通り処分するべきではないですか。

答 昨年PCB特別措置法が改正され、処分期間も規定されたことと学校施設での漏洩事故などを受け本市でも公共施設の蛍光灯や水銀器具を対象に含有調査を行っていく必要があります。法定期限までに処分できるように取り組めます。

※PCB(ポリ塩化ビフェニル)有害物質

妙感寺多目的集会所の取り扱いについて

問 総合管理計画で、妙感寺多目的集会所は全施設の中で最も早く譲渡をする計画になっていますが、この施設は指定管理料や維持管理に市の負担がないのに、市の施設から外しても主旨に沿わないのではないですか。

答 本施設は利用が地域の方に限定されていることから他の農業集落施設同様に地元区で所有管理することが望ましいと判断しています。また、規定により指定管理料は支払っていませんが、大規模修繕は市が負担します。



妙感寺多目的集会所

農林業の振興施策充実と スポーツのまち復活

無所属の会 市民の力 ● 堀田 繁樹 議員



農林業振興について

問 「ここびあ」の開設後の状況は。

答 昨年11月5日にオープン後、3か月で10万人に会場いただきました。おおむね、順調な集客となっております。市民だけでなく、飲食店にも利用いただいています。比布町や北栄町など友好交流都市の物品も随時販売しています。出荷登録者は、現在117名で徐々に増加しています。特に加工品や工芸品の登録が伸びています。出荷拡大や販売力向上のため、市民農業塾などにより、学習機会提供など支援しています。また、市観光協会や商工会とも連携して進めています。



市民産業交流促進施設「ここびあ」

森林の保全と活用策

問 「みらい公園湖南」に新ストープの設置を。

答 平成28年度「森林資源の活用について考える」検討会を実施しました。生産森林組合や市民、まちづくり協議会などと連携して木材資源活用を進めます。

問 スポーツ施設の改修計画は。

答 市民グラウンド野球場は打球がフェンスを越えるため、現在利用を制限しています。改修計画は検討中で、全体的に平成29年度(仮称)教育施設管理計画の中で検討します。

問 国体会場誘致予定は。

答 2024年に滋賀県で開催されますが、湖南市は剣道会場に内定しています。会場となる総合体育館は、平成30年の中央競技団体の視察後に整備を進めます。